



### 紫ゆかりの館 紫式部と国府資料館

紫式部公園に隣接する紫ゆかりの館では、紫式部が越前国府の国司に任命された父とともに、越前で一年余りを過ごした当時の様子について、理解を深めることができます。

住所 越前市東千福町 21-12 営業時間 9:00～17:00  
入館料 無料 定休日 月曜日

紫式部が生涯でただ一度、  
都を離れて暮らした地

## 紫式部ゆかりの地



### 紫式部像

文化勲章受賞者の圓鋳勝三氏が制作した紫式部像。式部像の視線の先には、歌にも詠まれた日野山があります。



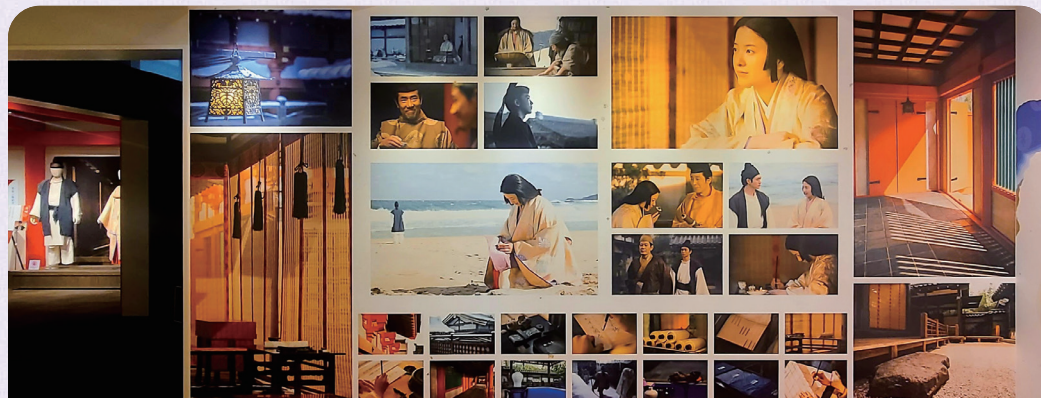
### 紫式部公園

紫式部が歌にも詠んだ霊峰・日野山を借景に池などを配し、全国で唯一の寝殿造庭園を再現した公園です。約3000坪という敷地に金色に輝く紫式部像や歌碑、釣殿などが建っており、雅やかな雰囲気があります。

住所 越前市東千福町 369 入園料 無料

### 福井県越前市 紫式部が暮らした地

紫式部が生涯でただ一度、都を離れ暮らした地です。雄大な自然や文化に触れた越前での暮らし、上質な越前和紙との出会いは、才能ある紫式部の感性をさらに豊かにしました。このことがのちに源氏物語を執筆する原動力になったと言われています。



### 光る君へ 越前 大河ドラマ館

番組の衣装や小道具に加え、美術セット・衣装人物画・書道指導など制作の舞台裏に迫る特集パネル、4Kシアターの限定映像のほか、越前ならではの展示が楽しめます。

### しきぶきぶんミュージアム

「大河ドラマ館」のほか、紫式部が越前の暮らしのなかで、自然・風土・体験から得た創作の感覚を、鏡を用いた空間演出とAI生成映像により体感できる歴史展示「紫式部想創庵」、紫式部に関係するお土産やグッズが購入できる物品販売所「光る越前 SHOP」が設置されています。

営業時間 9:00～17:00(最終入場 16:30) / 定休日なし  
入館料 「大河ドラマ館」大人 600円 小人 200円  
※「紫式部 想創庵」「光る越前 SHOP」はいずれも入場無料



### 紫式部 想創庵

主催 紫式部プロジェクト推進協議会  
住所 越前市高瀬二丁目 27-7-1



2024.10.20 13:00～16:00

会場 越前市役所前広場

ついに行列が越前国府に到着！パレードとステージ企画で「紫式部の旅」のフィナーレを盛り上げます！ぜひお楽しみください！出演スケジュールなど詳細はこちら▶

- 主催 / 紫式部プロジェクト推進協議会、越前市
- 共催 / 宇治市、大津市、敦賀市、南越前町、大津市大河ドラマ「光る君へ」活用推進協議会
- 問い合わせ / 越前市ブランド戦略課 0778-22-3016



### Instagram フォトコンテスト #紫式部の旅 フォトコン開催中!

〈テーマ〉紫式部ゆかりの地 (福井県・滋賀県・京都府)で平安・紫式部を思い起こせるもの #紫式部の旅フォトコン #撮影地 をつけて投稿!  
応募期間 2024年10月31日まで

紫式部ゆかりの地、福井県・滋賀県・京都府の写真を撮影してハッシュタグを付けて投稿しよう！入賞者には豪華賞品をプレゼント！詳しくはInstagramをチェック▶

協議会公式 X 紫式部が暮らした越前市 @ShikibuEchizen



# 紫式部の旅

紫式部と藤原為時が辿った道に  
想いをはせる旅

開催期間

2024 10.18(金) - 10.20(日)

長徳2年(996)、紫式部と父為時の一行は、都、近江を通り越前国府へ旅をしました。

紫式部や源氏物語ゆかりの地において、実際に通った道を辿り、目にした景色を眺め、想いを馳せる「紫式部の旅」を再現します。

現代によみがえる、国司行列の旅を追いかけてみましょう。

WEBはこちら



紫式部 かいまみる



# 「紫式部の旅」ゆきめぐり

— 現代によみがえる国司行列と旅するスポットをご紹介します —

むしゅ 武者 衣装 / 狩衣  
都から任国まで、騎馬で  
行列後方の警護をする。



えぼしもち 烏帽子持 衣装 / 白丁  
為時が儀式の際にかぶる  
烏帽子を収納した箱を運ぶ。



うえぶで 詳細は  
見るのじゃ



紫式部  
かいまみる

おんみょうじ 陰陽師 衣装 / 白丁  
星の動きで吉凶の日取りを  
決める占い師。当時は旅の  
出発日も占いによって決め  
られていた。



からびつもち 唐櫃持 衣装 / 白丁  
中国が発祥の長方形で4本の  
脚が付いた衣類や調度品を入  
れた箱を運ぶ。唐櫃は現在の  
箆笥のようなもの。



10月18日 9:00 出立の儀

紫式部の旅がいよいよスタートです。宇治上神社を藤原為時郎と見立て、旅立ちの儀式である「出立の儀」を行います。



10月18日 9:30~10:15 行列

その後、藤原宣孝に見送られ、宇治上神社を出発し、宇治公園を目指し行列します。



10月18日 15:00 船出の儀

サンシャインビーチを打出浜と見立て、「船出の儀」を行います。越前国を目指し、行列一行が琵琶湖を渡ります。



10月19日 9:00 境迎の儀・行列

氣比神宮に到着した行列一行は、在庁官人が新しい国司を迎える「境迎の義」を行います。



10月19日 13:00 参拝

鹿森神社を参拝し、国府を目指す最後の地として旅の安全を祈願します。

よちよう 與丁 衣装 / 白丁  
紫式部が乗る輿を担ぎ運ぶ。輿は乗  
る人物によって使い分けられていた。



むらさきまき 紫式部  
(輿の中)  
衣装 / 桂



けんもち 劍持 衣装 / 白丁  
国守の刀を持ち運ぶ。



ふじわらのためとき 藤原為時  
衣装 / 赤袍束帯  
狩衣



かさもち 傘持 衣装 / 白丁  
雨が降った際に、国守  
などに傘をさしかける。



10月19日 13:50 行列

参拝後、越前国府を目指し、行列一行は北陸道を歩き進めます。



10月20日 14:30 行列

旅の最終日。越前市役所前の国庁に見立てた舞台に向かいます。越前市での国司行列隊は、今回の旅の中で最大規模。藤原為時や目代など6人が騎馬で登場します。

ひしゃくもち 柄杓持 衣装 / 白丁  
国守に水を差し上げる  
ための柄杓を運ぶ。



しょうぎもち 床几持 衣装 / 白丁  
為時や式部が休憩する際に  
腰掛ける床几を運ぶ。



いかい 居飼 衣装 / 白丁  
行列の馬の世話を  
する。



ぜんく 前駆 衣装 / 狩衣  
行列の先頭を騎馬で先導し、  
行列の警護を担う。



10月20日 15:00 着任の儀

ついに到着。旅の終着地である国庁に見立てた舞台で「着任の儀」を行います。越前市役所周辺は、古代には国府として、中世には府中として、越前国の政治・経済・文化の中心として発展してきました。

もくだい 目代 衣装 / 狩衣  
国守の秘書役、代理人。遙任が一般的  
となると国守の代わりに任国に派遣さ  
れ執務する私的な代官。

10月20日 15:00 着任の儀

都

10.18

10.19

10.20

越前